MIZHO PRE SPOTIING AGENT

再洗率ゼロをめざす

前処理剤のスタンダード





ドライでは落ちない水溶性の汚れ全般に効果があります。 シリコーンの効果で、処理部分の小じわ発生を防止します。

【使用方法】

原液を汚れた部分に軽〈スプレーして、10~30分後にドライして下さい。 水で薄めて使うこともできます。

(希釈率)

淡色衣料の場合 プレ・スカット1:水2 濃色衣料の場合 プレ・スカット1:水3

「汗」をドライで強力分解



ドライクリーニングで簡単に汗の汚れが除去できます。 黄変・異臭・カビ・虫害・繊維の脆化など、汗の汚れが原因 で起こるトラブルを未然に防止します。

【使用方法】

汗の付いている部分にスプレーして〈ださい。スプレー後、10分 程してから ドライ機に入れてください。

黄変した古いシミは「イエローカット」との併用が効果的です。 (前処理の際「イエローカット」と同時に使用できます。)



めんどうな「黄変」はおまかせ。



黄ばみを分解し、ゆるやかに除去する「黄変除去剤」です。 汗や食べこぼしなどの酸化黄変に特に効果があります。 中和・すすぎ処理が不要で前処理にも後処理にも使えます。

【使用方法】

黄変部分にスプレーし、10~30分後にドライクリーニングしてください。

*「イエローカット」の黄変除去効果は、蒸発する時に発揮されます。 従ってある程度 乾燥してからドライクリーニングするほうが黄変の除去には効果があります。

色柄物に注意

「イエローカット」には酸素系漂白剤が配合されています」。色柄物に使用する場合 は必ず事前にテストを行ってください。

株式ミズホケミカル

〒224-0053 横浜市都筑区池辺町3473 TEL.045-935-1232 FAX.045-935-1533 E-mail: info@mizho-c.jp URL: http://www.mizho-c.jp/

MIZHO PRE SPOTIING AGENT

スプレー前処理剤の上手な使い方

前処理剤は噴霧しすぎないで下さい。

噴霧量は湿る程度で充分です。

噴霧量が過剰だと、溶剤中に分散しきれず、収縮や色泣きなどのトラブルの原因となります。

前処理剤の噴霧後は適度の時間が必要です。

噴霧してから10分くらい、繊維に浸透し汚れを緩める時間が必要です。 また、機械投入時までに乾燥してしまうと、輪ジミになる場合があるので注意してください。

ドライソープはメーカー指定濃度を守ること。

ソープ濃度が低いと、緩んだ汚れを溶剤中に分散させる効果が弱くなります。 また逆汚染などの原因となります。

溶剤の中の水分はやや抑えめに。

溶剤中の水分が多すぎると、衣類に収縮、小ジワ、型崩れが出やすくなります。

水で色泣きする衣類にはご注意ください。

染色の弱いものは必ず事前にテストのうえご使用下さい。(特にレーヨン、テンセル等)

- 後処理でもイエローカットが使えます -

「イエローカット」は乾燥の過程で黄変を分解し、成分は全て蒸発してしまうので、衣類に残留しません。 従って、中和やすすぎの必要がな〈大変便利にお使いいただけます。

[後処理での使用法]

黄変部分に「イエローカット」を噴霧し、紫外線を避けて屋内で乾燥して〈ださい。 しつこい黄変には、〈り返しご使用〈ださい。

次のような場合にはすぐには使用しないで汚れを除去してからお使いください。

1汚れが残留した衣類

汚れが落ちていない衣類に使用すると、そのとき表面の黄変が除去できても、残留した汚れが後日また酸化して黄変が再現する場合があります。

(綿・麻生地や、ニット衣料の場合は、特に注意が必要です)

2.逆汚染した衣類

ドライクリーニングで逆汚染した衣類に使用すると、その部分だけ後で黄変することがあります。これは、逆汚染物質(脂肪酸など)が酸化により黄変するからです。

乾燥時の注意

「イエローカット」の乾燥は紫外線(日光)をさけてください。

蛍光染料を使用した衣類の場合、乾燥中に紫外線(日光)があたると蛍光染料が分解して黄変する場合があります。(特に白物の場合).



後処理は 汚れを 十分除去 してから



乾燥は 日光を さけて

2006/4/4